

様式第2(第7条関係)

不要部分は、二重線で抹消する。

公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)選任(死亡・解任)届出書

年 月 日

加古川市長 様

氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

公害防止管理者が管理するばい煙発生施設の排出ガス量の
最大値の合計量を記載のこと (単位・・・○○○N^m/時間)

届出者

印

特定工場における公害防止組織の整備に関する法律第4条第3項において準用する第3条
第3項(第6条第2項において準用する第3条第3項)の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

特定工場の名称		※ 整理番号	
特定工場の所在地		※ 受理年月日	
大気関係	排出ガス量 ばい煙発生施設の種類	※ 特定工場の番号	※ 備考
	排出水量		
水質関係	特定地下浸透水の浸透の有無		
	汚水等排出施設の種類	別紙のとおり	
騒音関係	騒音発生施設の種類		
特定粉じん関係	特定粉じん発生施設の種類		
一般粉じん関係	一般粉じん発生施設の種類		
振動関係	振動発生施設の種類		
公害防止管理者	選任年月日	年 月 日	
(公害防止管理者の代理者)	職名		
	氏名		
	担任業務の範囲		
選任の事由			
公害防止管理者	(死亡・解任)年月日	年 月 日	
(公害防止管理者の代理者)	職名		
	氏名		
	担任業務の範囲		
解任の事由			

- 備考 1 大気関係、水質関係、騒音関係、特定粉じん関係、一般粉じん関係又は振動関係のうち該当する項に所要事項を記載すること。大気関係及び水質関係については公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)の項には、「○○関係第○種」公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)と記載すること。
- 2 公害防止管理者を2名以上選任する場合は、関係公害防止管理者及び同代理者の項を追加して記載すること。
- 3 ※印の欄は記載しないこと。
- 4 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

○種の記入については、その工場の規模に応じて記載のこと。

用語解説を参照の上、該当施設及び数を記載のこと。

該当する施設及びその数を大気汚染防止法施行令別表の項番号に記載のこと。(有害物質を排出する施設とその他の施設を区分すること)

特定工場から公共用水域へ排出されるすべての排水の1日当りの平均的な量を記載のこと。(単位・・・○○○m³/日)

該当する施設及びその数を水質汚濁防止法施行令別表の項番号毎に別紙に記載のこと。(有害物質を排出する施設とその他の施設を区分すること)

複数の管理者又は代理者を解任する場合は、別紙に公害防止組織の体系図を添付のこと。

別途資料として国家試験の合格証書の写し又は資格認定講習の修了証書の写を必ず添付のこと。